



綱領

- 一、われわれは自己の研鑽に努め、英知を養う。
- 一、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
- 一、われわれは団結して中小企業の発展を図る。



鳥取県東部中小企業青年中央会

平成25年度テーマ 「源流強化」

サブテーマ 「青年中央会を楽しむ」

会の紹介

時代に挑み、次代を創る。

鳥取県東部中小企業青年中央会は、鳥取県東部にある企業の25歳以上45歳以下の経営者、管理者および後継者をもって構成する若手経営者団体です。

全体例会と会員が個別に所属する委員会を行い、それぞれのテーマについて討議・研究を重ね自己研鑽に努めています。

 GO! NEXT STAGE!
 40th TSC 2014
 40周年を全員参加で成功させよう!!

会長あいさつ



会長 牧浦 康寛

皆さん、こんばんは。青年中央会を楽しんでいますか。はい、私は楽しんでいます。

今年度がスタートして、気がつけば霜月、暦の上ではもう冬です。あっという間に4ヶ月が過ぎましたが、何かに集中しているとき、恋をしているとき、楽しい時間はあっという間に過ぎますよね。反対に退屈な時間はとても長く感じます。この感覚は時間経過に対して向けられる注意にあるそうです。注意が向けられる頻度が高いほど時間が長く感じられ、頻度が低いときや時間以外に注意が向けられるときは短く感じられるそうです。会員の皆さんが時間に注意を向ける頻度が高くなるように、私も会の活動を楽しみ、皆さんにも楽しんで頂く運営に努めますので、あっという間の一年間で宜しくお願い致します。

さて、7月通常総会におきましてはご来賓、OB会員、現会員の総勢140名の皆様のご出席を賜りました。これも偏に歴代の諸先輩方、そして、会員の皆さんのおかげでございます。心より御礼申し上げます。8月親子ふれあいしゃんしゃん例会におきましても、会員、OBの皆さんをはじめ、ご家族、所属企業の皆さんにご協力頂き、活気、元気あふれ、一体感ある例会を運営することができ、無事成功に終わることができました。また、お客様視点から考える顧客感動をテーマとした9月例会では同業種のディスカッションにおいて、気付きやヒントなどの情報共有や会員同士の親睦・交流を深めることができ、今後の満足～感動を学ぶ有意義な例会ではなかったでしょうか。

私たちは来年40周年を迎えます。各委員会の活動、危機管理対応を学ぶ10月例会、今月開催の「壁を破る発想法」をテーマとしたオープン例会とご尽力頂く中で、40周年記念事業への取り組みもスタートしております。40周年を全員参加で成功させるためにも、皆さんのチカラが必要です。今後ともご協力宜しくお願い申し上げます。

7月新年例会

不易流行委員会 委員長
田中雄之

今年度初めの「7月例会」ということで、牧浦会長の船出を祝す会として大変緊張感をもって向わせて頂きました。

昨年度の7月例会・新年例会の、良かった点・反省点等を基に準備してまいりました。

また、委員会メンバーには、7月1日から臨時委員会を開催し新年度早々、たくさんの協力を頂きました。

おかげさまで当日は、来賓10名・OB32名・会員98名と、これまでにない95%という現役会員出席率をもって、総勢140名という大多数の出席で、盛大に執り行うことが出来ました。

進行における気配り・おもてなしにおける気配りに欠ける部分が多々ありましたが、皆様からご協力を頂きましてなんとか大きなミスもなく無事に終える事ができました。

また、二次会におきましても、OB・現役会員とも多数で臨席頂きましたこと、本当にありがとうございました。笹野OBのご協力により、ソレイユビル内に全員着席で行えたことを、ここに報告するとともに、感謝申し上げます。

そして、この二次会の席で、OBより最上の褒め言葉を頂きました。それも、現会員全員のおもてなしの心、OBの甚大なるご協力、委員会メンバーの細やかな気配りある準備があつてこそであり、会としての団結力をものすごく肌で感じました。反面、自分自身の未熟さも痛感いたしました。

中央会の「源流」を知るOBとの親睦ができ、不易流行委員会としてはこの例会を大いに「楽しむ」ことが出来ました。皆様、ご協力ありがとうございました。



8月親子ふれあいしゃんしゃん例会

未来創造委員会 委員長
谷口毅

今年も、8月例会にてしゃんしゃん傘踊りに参加いたしました。今年度のテーマは、「踊れ！ 踊れ！ 夏の宵」。そして、サブテーマとして「鳥取の夏を駆け抜けろ！」を掲げ、6月後半から練習開始。基本踊り2曲に加え、オリジナル踊り2曲を加え、4曲に挑みました。練習を重ねるにつれ、徐々に参加人数も増え、踊りの完成度も上がっていきました。

8月9日の壮行例会では、ポリテクセンターの体育館にて、会員の皆様に踊りを披露。そして、8月14日の本番では、

踊り子は会員29名、ご家族・OBが13名、合計42名で、盛大に踊りを披露いたしました。大きな声をあげ、元気いっぱい、中央会をアピールいたしました。

「達成感があった」「参加して心から楽しめた」という言葉の数々。そして、皆様の笑顔。宝物のような時間を過ごすことができ、委員長として本当に幸せな時間を過ごせました。会員の皆様、家族の皆様に感謝いたします。



9月手作り例会

顧客感動委員会 委員長

西尾 崇

9月手作り例会では「お客様視点から考える顧客感動とは」～顧客満足から顧客感動へ～というテーマの元、今までなかった同業種でのディスカッション例会を行いました。

「顧客満足から顧客感動へ」。これからの時代、満足は当たり前、お客様はその先にある感動を求められていると考え、皆さんには顧客満足度認識チェックシートに回答してきて頂きまして、その先にある顧客感動とはなんぞや？をディスカッションを通して考え、何かしらの気づきを持って帰って頂いたのではないのでしょうか？また、狙いでありました同業種だからこそできる情報共有、理解、交流を図って頂けたと思っております。2次会も引き続き同じテーブルで移動して頂き、委員会とはまた違った親睦を図って頂いたのではないのでしょうか。

最後になりますが委員会メンバー全員で考え、取り組み、それに対して会員全員でディスカッション例会を作り上げて頂きましたことを感謝致します。ありがとうございました。



10月手作り例会

企業継続委員会 委員長

前田 真教

お元気です。10月の手作り例会は、企業存続の危機が発生した場合、どのように行動するのか？そしてそうならないためにどうすればいいか？についてディスカッションをし、それに基づいて企業倒産実務経験豊富な大田原OB（弁護士）からコメントをいただくというハイブリット仕様でスタートしました。1単位10名の9テーブルの中、しかも限られた時間でテーブルの意見をまとめるというかなりタイトな中で、さすが企業経営者、もしくはそれに準ずる皆さんは趣旨を理解していただき様々な意見を出していただきました。大田原OBのまとめでは①事実確認②役所・監督機関への報告③情報の整理④隠ぺいの検討⑤記者会見の準備⑥被害の拡大防止⑦被害者への補償の方針提示⑧再発防止策の提示⑨弁護士へ相談などの的確なコメントをいただき、みなさん

に何か持ち帰って頂くヒントが得られたのではないのでしょうか。最後に、大田原OB、そして参加いただいた会員皆様、ご協力いただきまして誠にありがとうございました。



Information

新入会員紹介

★金田 純一会員（株式会社山陰放送 鳥取支社）不易流行委員会
8月に入会いたしました山陰放送の金田と申します。テレビラジオを通して鳥取東部を盛り上げられたらと常々思っています。青年中央会の皆様から多くの事を学び鳥取東部の盛り上げに生かしていきたいです。何卒宜しくお願い申し上げます。

★尾崎 絵美会員（有限会社i-dee）未来創造委員会
9月より入会させていただきました美容室 i-dee の尾崎絵美と申します。『笑顔で心からのありがとう』を理念に、お客様・社員に笑顔になっていただける会社づくりを目指しております。青年中央会では諸先輩方から多くを学び、ご指導を仰ぎながら成長してまいりたいと思っております。よろしく願いいたします。

新社屋落成

- ★有限会社エーアンドビー
岡 大輔（自己成長委員会）
鳥取市雲山に7月13日「スイーツピア雲山店」オープン
鳥取市河原町に7月27日「スイーツピアかわはら道の駅店」オープン
- ★一般社団法人 資産活用研究機構
谷口 毅（未来創造委員会委員長）
東京都中央区銀座に7月4日設立
- ★株式会社LASSIC
妹尾 範康（顧客感動委員会）
米子市末広町に8月1日「米子オフィス」オープン
- ★株式会社エステートセンター
前田 真教（企業継続委員会）
鳥取市田園町に10月31日に「アバマンショップ鳥取田園町店」オープン

TSC-FC

キャプテン 山根 亮仁

TSC-FCは、青年中央会の綱領にもある「友愛」「団結」を実行すべく、今年度も楽しみながらハードな練習を重ねています。今年度はTSC-FC主催の大会以外にも声が掛かり、社会的にも知名度が上がってきたのではと思います。今後も多くの出会いと経験を重ねて、より良いチームを作り上げていこうと思います。

いつでも真剣勝負をしていますので、今後とも応援を宜しくお願い致します。



TSCゴルフアース

主幹事 松島 祐一

TSCゴルフアースは今年度最初の活動として10月27日（日）に旭国際浜村温泉ゴルフ倶楽部 湖山コースにて岡本OB・平井OB様にもご参加頂き、総勢19名でラウンドして参りました。優勝候補の平井OBを抑え、谷口隆之会員が優勝されました！

初めてコースをラウンドされた西原会員も好スコアで終える事ができ、同組の方々とも楽しくラウンドさせて頂きました！とのコメントを頂きました。お忙しい中、多数でご参加頂きありがとうございました。



限界ラバーズ

選手 前田 真哉

9月に開催された岩美町キッズトライアスロン全国大会にうちの子（小学5年生男子）が参戦しました。あいにくの終日の大雨でしたがスタッフの熱気とそれを上回るキッズトライアスリートたちの情熱で大会は何事もなく進行。うちの子も自分のレースを楽しんだらしく来年もまた出る！と決意を新たにしたのでした。



ブルーマリーンス

会計 松島 祐一

「夢にときめけ 明日にきらめけ」を合言葉に今年も野球人「ブルーマリーンス」は森原監督と安養寺キャプテンを筆頭に活動して参ります！！早速、第1回目の練習を10月22日に河原球場にて行い、名プレー・珍プレー続出で大変盛り上がった紅白戦を開催する事が出来ました！ありがとうございました！

感動は球場にあるので、皆さんの参加をお待ちしております！



ラーメン倶楽部

書記 若口 毅

本年度の青年中央会のサブテーマである、「青年中央会を楽しむ」。どうすれば、このサブテーマを実現できるのか。私たちは知恵を絞った末、仲間と一緒にラーメンを食べるしかない、と結論づけました。

ラーメンから活力をもらい、仲間から勇気を得る。青年中央会を最高に楽しんでいるのは、間違いなく私たちです。



鳥 取 県 東部中小企業 青年中央会 40周年ロゴ

40th 2014 GO!NEXTSTAGE! T.S.C

編集後記

当会は様々な活動を通して自己研鑽に努めています。忙しい中での活動ですが、ふと気が付くと以前より得ているモノがあるよ、と諸先輩より教えて頂きます。それは経験、スキル、人脈、度胸?!等。新しい仲間、随時募集中です。(マネジメント委員会)